

# AM-508E

## 固定局用卓上型マイクロホン (コンプレッサーアンプ内蔵) 取扱説明書

### ★この取扱説明書について★

このたびは、(株)エス・イー・シーの固定局用デスクトップマイクロホンAM-508Eをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用に際しましては、本機の性能を十分発揮させていただく為この説明書をよくお読みいただき、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書は、保証書と共用になりますので、お読みになった後も大切に保管してください。

### ★注意事項の定義★

この取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただく為、注意事項に色々な絵表示をしています。

各々の絵表示の定義(意味)を十分に理解された上でお取り扱いください。

### ★警告表示の意味★



**危険**

この表示を守らずに、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。



**警告**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



**注意**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

### ●絵表示の例



この記号は、注意(危険、警告を含む)を促す内容があることをお知らせするものです。



この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。



この記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。



取り付け、取り扱いにおいて、知っているとは有益なこと。

## ★特 長★

## ●高性能コンプレッサーアンプ内蔵 (LOW・HIGH2段切換式)

音声入力レベルの変化に関係なく出力レベルが一定していて、常にひずみのない適度な出力レベルで送信できますので、ささやくような小さな声も、破れるような大きな声も、ほぼ同じレベルで運用できます。

## ●高音質エレクトレットコンデンサーマイク採用

音質のフラットなエレクトレットコンデンサーマイクを使用し、通信に最適な帯域特性に設定していますので、了解度のよい音質が得られます。

## ●FM/SSB音質切換スイッチ付

FM時にはスッキリした巾のある豊かな音声になります。またSSB時にはメリハリの効いた了解度の良い音声になり、特にDX時においてその効果を発揮します。

## ●電子スイッチの採用

電子スイッチの採用によりタッチが軽く、長寿命です。

## ●電源供給型マイク変換コード対応

乾電池 (単3形乾電池×2本) または無線機 (マイクコネクター) からのどちらでも電源供給が可能!!

※無線機のマイクロホン端子に、電源 (DC5~9V・20mA以上) を供給している無線機で運用する場合は、電源供給型マイク変換コード“Dシリーズ” (弊社製別売) で接続すると、無線機から電源を供給することができますので、乾電池は不要です。

## ご注意およびお願い



●無線機へは、ご使用の無線機に適合したマイク変換コード (弊社製別売) で接続してください。弊社製以外のマイク変換コードを使用すると、正しく動作しない場合や火災・故障が発生する可能性がありますので、必ず弊社製を使用してください。



●弊社製以外のマイク変換コードのご使用によるトラブル、故障等については一切の責任は負いませんのでご了承ください。



●マイク変換コード“Dシリーズ”で電源を供給している場合は、乾電池が入っていても乾電池では動作しませんが、無線機の電源を切れば自動的に乾電池動作に切りかわりますのでご注意ください。



●外部電源アダプターで電源を供給する場合は、必ずPS-3 (弊社製別売・¥1,800) をご使用ください。



●アンテナのSWRが高い場合や接地が不完全な場合は、同軸ケーブルの引き回し等により回り込みの原因となる場合がありますのでご注意ください。



●QSO終了時は、電源をOFFにしておいてください。



●乾電池で運用する場合は、指定されたもの以外は使用しないでください。発熱・故障の原因になることがあります。また、新しい乾電池と一度使用した乾電池を混ぜて使用しないでください。乾電池の破裂・液漏れにより火災・ケガの原因になることがあります。



●本機を乾電池で運用する場合は、できるだけ電池寿命の長いアルカリ乾電池の使用をお勧めします。なお、長時間 (約1カ月以上) ご使用にならない場合は、液漏れ等により故障の原因となりますのでご注意ください。



●本体内部に液体等をこぼしたりしないでください。もし、液体等が入った時は、すぐに本体の電源スイッチを切り、乾電池およびマイク変換コードを取り外してください。そのまま使用すると故障や火災・感電の原因となります。



●直射日光の当たる場所や高温になる場所での使用および放置は、変形・変質を招き本機に悪い影響を与えますので、工夫して高温を避けるようにしてください。

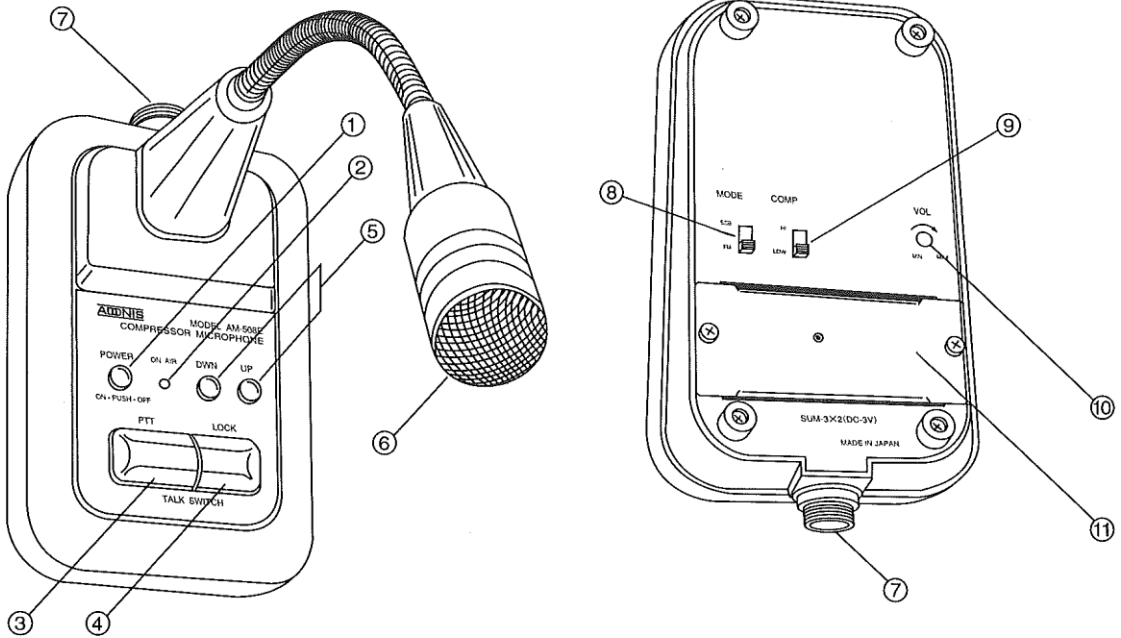


●マイク出力コネクター端子部を、指や金属 (ドライバー等) で触れないでください。故障の原因となります。



●本体内部は調整されていますので、不要な改造・調整はしないでください。

# ★各部の説明★ (1図)



## ①電源スイッチ

スイッチを一度押すと電源が入り、送信表示ランプ②が点滅します。  
もう一度スイッチを押すと電源は切れ、送信表示ランプ②は消灯します。

## ②送信表示ランプ (LED)

電源スイッチ①をONにすると、送信表示ランプ②が点滅し受信状態であることを示します。  
送信状態になると、送信表示ランプ②は連続点灯します。

## ③PTTスイッチ

スイッチを押すと、押している間だけ送信表示ランプ②が点灯し、送信状態になります。  
離すと受信状態に戻ります。ショートQSO時に使用すると便利です。  
また、LOCK (連続送信状態) を解除したい時に使用します。

## ④LOCKスイッチ

スイッチを押すと送信表示ランプ②が連続点灯し、連続送信状態になります。  
PTTスイッチ③を押して、離れた時に受信状態に戻ります。ロングQSO時に使用すると便利です。

## ⑤UP/DWN (DOWN) スイッチ

ご使用の無線機のアップ/ダウンスイッチと同じ動作をします。詳しくは、無線機の取扱説明書をご覧ください。

## ⑥マイクロホン

了解度のよい音質を得るため、高音質エレクトレットコンデンサーマイクロホンを使用しています。

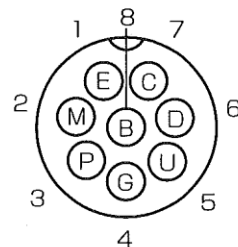
## ⑦マイク出力コネクタ (8Pアドニス配列)

ご使用の無線機に適合したマイク変換コード (弊社製別売) で、無線機に接続してください。  
(マイク変換コードには、方向性がありますのでご確認の上間違えないように接続してください。)

### ●マイク出力コネクタ⑦のピン接続

- E: アース (マイク信号用) …… シールド
- M: マイク信号 …… 黄
- P: PTT (プレストーク) …… 赤
- G: アース (PTT用) …… 紫
- U: UP (アップ) …… 緑
- D: DOWN (ダウン) …… 白
- C: U/Dコモン …… 橙
- B: DC給電 (+極) …… 灰

### ●アドニス標準8P配列 (2図)



(ピン側から見た図)

## ⑧音質切換スイッチ (FM/SSB)

マイクロホンの出力の音質(周波数特性)を切り換えるスイッチです。

“FM”の位置は、スッキリした中のある豊かな音声になります。

“SSB”の位置は、メリハリの効いた了解度のよい周波数特性になり、特にDX時においてその効果を発揮します。

## ⑨コンプレッサーレベル切換スイッチ

●HIGH(45dB) 小さな声でも、大きな声でも、ほぼ同じレベルで運用できます。

[この時は、バックノイズ(TVの音声、ファンモーター等)も同時に入りますのでご注意ください。]

●LOW(10dB) コンプレッサーレベルが10dBなので、ほとんどコンプレッサーは効いていませんが、大入力が入った場合のみコンプレッサーがかかり、音の割れ、スプラッターを防止します。

## ⑩出力調整ボリューム

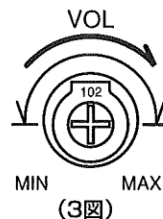
出力電圧の調整ボリュームです。出荷時には適正なレベルに調整してありますが、変調が深すぎたり浅すぎたりする場合には、下記の要領にて適正なレベルになるように調整してください。

(コンプレッサーレベル切換スイッチ⑨を、“HIGH”の状態で行ってください。)

出力調整ボリューム⑩を、“右(時計回り)に回すと出力は増加し、左(反時計回り)に回すと減少します。

ローカル局にモニターしてもらいながら、3図に表示している回転範囲内を3mm中以下のマイナスドライバーで注意深くゆっくりと回して調整してください。

(中央から左右に約90度しか回りません。)なお、3図の位置でほぼ中央になります。



## ⑪電池プタ

乾電池で運用する場合は、底面のネジ2本をはずし単3形乾電池2本を極性を間違えないように入れてください。

なお、乾電池は付属していませんので別にお買い求めください。

[別売オプション]

弊社製別売の外部電源アダプター“PS-3(¥1,800)”を使用すれば、外部電源(DC13.8V)で動作させることができます。この場合PS-3の取扱説明書をよくお読みください。

## ★仕様★

マイクロホンユニット・・・エレクトレットコンデンサーマイクロホン  
IC・・・1個  
トランジスター・・・16個  
ダイオード・・・6個  
出力電圧・・・0~30mV (rms)  
適合出力インピーダンス・・・500Ω~100kΩ

コンプレッサーレベル  
・・・高(HIGH)：45dB/低(LOW)：10dB 2段切換  
電源電圧・・・乾電池にて供給の場合：DC3V(単3形乾電池2本)  
マイク変換コードにて供給の場合：DC5~9V  
消費電流・・・受信時：約2mA、送信時：3mA  
外形寸法(突起部含まず)・・・100(W)×155(D)×310(H)mm  
重量・・・約450g(乾電池別)

●性能改善のため、予告なく仕様およびデザイン等を変更することがあります。

## 【アフターサービスについて】

お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、万一運搬中の事故などに伴い、ご不審な個所、または破損などのトラブルがありましたら、お早目にお買い上げいただきました販売店、または弊社に保証書を添えてお申しつけくださいますようお願い申し上げます。